

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質・性能</b>									<b>2.9</b>
<b>Q-1 室内環境</b>									<b>3.1</b>
<b>1 音環境</b>									
<b>1.1 騒音</b>									
1.1.1 1 暗騒音レベル									
1.1.1 2 設備騒音対策									
<b>1.2 遮音</b>									
1.2.1 1 開口部遮音性能									
1.2.1 2 界壁遮音性能									
1.2.1 3 界床遮音性能(軽量衝撃源)									
1.2.1 4 界床遮音性能(重量衝撃源)									
<b>1.3 吸音</b>									
<b>2 温熱環境</b>									
<b>2.1 室温制御</b>									
2.1.1 1 室温設定									
2.1.1 2 負荷変動・追従制御性									
2.1.1 3 外皮性能					W				
2.1.1 4 ソーン別制御性									
2.1.1 5 温度・湿度制御									
2.1.1 6 個別制御									
2.1.1 7 時間外空調に対する配慮									
2.1.1 8 監視システム									
<b>2.2 湿度制御</b>									
<b>2.3 空調方式</b>									
<b>3 光・視環境</b>									
<b>3.1 昼光利用</b>									
3.1.1 1 昼光率									
3.1.1 2 方位別開口									
3.1.1 3 昼光利用設備					W				
<b>3.2 グレア対策</b>									
3.2.1 1 照明器具のグレア									
3.2.1 2 昼光制御					W				
<b>3.3 照度</b>									
3.3.1 1 照度									
3.3.1 2 照度均斉度									
<b>3.4 照明制御</b>									
<b>4 空気質環境</b>									
<b>4.1 発生源対策</b>									
4.1.1 1 化学物質汚染									
4.1.1 2 アスベスト対策									
4.1.1 3 ダニ・カビ等									
4.1.1 4 レジオネラ対策									
<b>4.2 換気</b>									
4.2.1 1 換気量									
4.2.1 2 自然換気性能									
4.2.1 3 取り入れ外気への配慮									
4.2.1 4 給気計画									
<b>4.3 運用管理</b>									
4.3.1 1 CO <sub>2</sub> の監視									
4.3.1 2 喫煙の制御									
<b>Q-2 サービス性能</b>									
<b>1 機能性</b>									
<b>1.1 機能性・使いやすさ</b>									
1.1.1 1 広さ・収納性									
1.1.1 2 高度情報通信設備対応									
1.1.1 3 バリアフリー計画									
<b>1.2 心理性・快適性</b>									
1.2.1 1 広さ感・景観									
1.2.1 2 リフレクティブスペース									
1.2.1 3 内装計画									
<b>2 耐用性・信頼性</b>									
<b>2.1 耐震・免震</b>									
2.1.1 1 耐震性									
2.1.1 2 免震・制振性能									
<b>2.2 部品・部材の耐用年数</b>									
2.2.1 1 外壁仕上げ材の補修必要間隔					W				
2.2.1 2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					W				
2.2.1 3 配管・配線材の更新必要間隔					W				
2.2.1 4 主要設備機器の更新必要間隔					W				
<b>2.3 適切な更新</b>									
2.3.1 1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新									
2.3.1 2 配管・配線材の更新									
2.3.1 3 主用設備機器の更新									
<b>2.4 信頼性</b>									
2.4.1 1 空調・換気設備									
2.4.1 2 給排水・衛生設備									
2.4.1 3 電気設備									
2.4.1 4 機械・配管支持方法									
2.4.1 5 通信・情報設備									

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
	W	G	S							
<b>3 対応性・更新性</b>					<b>3.0</b>	0.29	<b>3.3</b>	1.00	<b>3.2</b>	
3.1 空間のゆとり					-	-	<b>3.6</b>	0.50		
1 階高のゆとり				基準階の階高2.96m	-	-	4.0	0.60		
2 空間の形状・自由さ					-	-	3.0	0.40		
3.2 荷重のゆとり					-	-	<b>3.0</b>	0.50		
3.3 設備の更新性					<b>3.0</b>	1.00	-	-		
1 空調配管の更新性					3.0	0.17	-	-		
2 給排水管の更新性					3.0	0.17	-	-		
3 電気配線の更新性					3.0	0.11	-	-		
4 通信配線の更新性					3.0	0.11	-	-		
5 設備機器の更新性					3.0	0.22	-	-		
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22	-	-		
<b>Q-3 室外環境(敷地内)</b>					-	<b>0.30</b>	-	-	<b>2.4</b>	
1 生物環境の保全と創出		G			<b>2.0</b>	0.40	-	-	<b>2.0</b>	
2 まちなみ・景観への配慮		G			<b>3.0</b>	0.20	-	-	<b>3.0</b>	
3 地域性・アメニティへの配慮					<b>2.5</b>	0.40	-	-	<b>2.5</b>	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S		<b>2.0</b>	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上	W	G			<b>3.0</b>	0.50	-	-		
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>									<b>3.1</b>	
<b>LR-1 エネルギー</b>					-	<b>0.40</b>	-	-	<b>3.7</b>	
1 建物の熱負荷抑制	W				<b>3.0</b>	0.40	-	-	<b>3.0</b>	
2 自然エネルギー利用					<b>2.5</b>	0.20	-	-	<b>2.5</b>	
2.1 自然エネルギーの直接利用	W				<b>2.0</b>	0.50	-	-		
2.2 自然エネルギーの変換利用	W		S		<b>3.0</b>	0.50	-	-		
3 設備システムの高効率化	W			共用部の照明制御をタイマー等で行う	<b>5.0</b>	0.40	-	-	<b>5.0</b>	
4 効率的運用					-	-	-	-	-	
4.1 モニタリング	W				-	-	-	-	-	
4.2 運用管理体制	W				-	-	-	-	-	
<b>LR-2 資源・マテリアル</b>					-	<b>0.30</b>	-	-	<b>2.8</b>	
1 水資源保護					<b>3.0</b>	0.15	-	-	<b>3.0</b>	
1.1 節水	W				<b>3.0</b>	0.60	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水再利用					<b>3.0</b>	0.40	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無	W				<b>3.0</b>	0.67	-	-		
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				<b>3.0</b>	0.33	-	-		
2 低環境負荷材					<b>2.7</b>	0.85	-	-	<b>2.7</b>	
2.1 資源の再利用効率					<b>2.3</b>	0.35	-	-		
1 躯体材料の再利用効率	W				3.0	0.67	-	-		
2 非構造材料の再利用効率	W				1.0	0.33	-	-		
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				<b>2.0</b>	0.04	-	-		
2.3 有害物質を含まない材料					<b>3.0</b>	0.08	-	-		
2.4 既存建築躯体などの再利用	W				<b>3.0</b>	0.18	-	-		
2.5 部材の再利用可能性	W				<b>3.0</b>	0.18	-	-		
2.6 フロン・ハロンの回避					<b>3.3</b>	0.18	-	-		
1 消火剤	W			フロン・ハロンは使用しない、駐車場粉末消火設備採用	4.0	0.33	-	-		
2 断熱材	W				3.0	0.33	-	-		
3 冷媒	W				3.0	0.33	-	-		
<b>LR-3 敷地外環境</b>					-	<b>0.30</b>	-	-	<b>2.6</b>	
1 大気汚染防止	W			給湯熱源、ロードヒーティング熱源に都市ガス採用	<b>4.0</b>	0.10	-	-	<b>4.0</b>	
2 騒音・振動・悪臭の防止					<b>3.0</b>	0.05	-	-	<b>3.0</b>	
2.1 騒音					3.0	0.33	-	-		
2.2 振動					3.0	0.33	-	-		
2.3 悪臭					3.0	0.33	-	-		
3 風害、日照阻害の抑制					<b>1.6</b>	0.10	-	-	<b>1.6</b>	
3.1 風害の抑制					1.0	0.70	-	-		
3.2 日照阻害の抑制					3.0	0.30	-	-		
4 光害の抑制				ホーチ・補光灯は近隣に影響の少ない照明器具採用、広告塔無し	<b>4.0</b>	0.05	-	-	<b>4.0</b>	
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		<b>1.0</b>	0.30	-	-	<b>1.0</b>	
6 地域インフラへの負荷抑制					<b>3.6</b>	0.40	-	-	<b>3.6</b>	
6.1 雨水処理負荷抑制	W				3.0	0.30	-	-		
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-	-		
6.3 交通負荷抑制				適切な駐車台数、導入路位置配慮、外部ロードヒーティング採用	5.0	0.30	-	-		
6.4 廃棄物処理負荷	W		S		3.0	0.30	-	-		

■ LR-1 用途別得点表		集合住宅	-	-	-	面積按分 総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		7,919 m <sup>2</sup>	3.0	-	-	3.0
3 設備システムのERRIによる評価		-	-	-	-	5
高効率化		5.0	-	-	-	
3.1 空調設備		-	-	-	-	-
3.2 換気設備		-	-	-	-	-
3.3 照明設備		5.0	-	-	-	-
3.4 給湯設備		-	-	-	-	-
3.5 昇降機設備		-	-	-	-	-